

ハ乙女

井波 花とみどりの少年団



いつ墜ちし落葉の上の揚羽蝶
天寿を全うしたる姿に

篠原とみ子



井波町閉町式

井波町町議会議員

前川 哲郎

南砺市誕生を目前に控えた、去る十月九日井波町閉町式が行われた。

清都町長が開会の挨拶で「長い歴史と伝統を誇る井波の最後に哀惜の思いがある。歴史の重みを引き継ぎ活力ある南砺市になるよう祈っている」と述べられ、また、来賓の綿貫先生は「生まれ育った地域のことを思い返され、古い伝統をもとに新たな挑戦をしてほしい」と挨拶された。

続いて、この度井波町における善行のあった方、新しい分野を開拓された方、また今日までの町づくりに優れた功績を納められた方々の表彰式が行われ、アトラクションでは「歴史と伝統の井波町く飛驒の南砺市へ」と銘づったメモリアル・ブラス「Nドリム」の演奏のもと、八乙女風神太鼓に合わせて、地元院瀬見の獅子舞や木遣り踊り、八乙女龍神よさこい踊りなど総勢百七十名余が出演し舞台を盛り上げました。

最後に、井波町長の「井波町ありがとう」の掛け声に千名余の参加者が万歳を三唱し、胸に熱き思いが込み上げるなか、六一〇余年の歴史と文化と伝統を誇る井波町の幕が下ろされた。

ハ乙女フェスティバル

八月十五日、例年どおりソフトバレエ大会終了と同時に各種団体協力のもとハ乙女フェスティバルの準備が行われました。



かなりの日となりビール
の売れ行きが今ひとつだっ
たように思われますが、
行事を盛り上げるために
協力して頂いたみなさん
に感謝々々の一日でした。
(壮年部 高橋良治)

やがて日が沈む頃、行灯の
灯に誘われるように人が集ま
り浴衣姿の女性たちが一層会
場を華やかにし、各種団体の
模擬店が元氣よく会場を盛り
上げてくれました。

昨年同様、林瑞希さんの
民謡や葉菜さんのステージ発
表につづき花火大会、そして
恒例の抽選会へと楽しく賑わ
ううちにフェスティバルを無
事終えることが出来ました。
今年も記録的な猛暑が続い
ていましたが、当日は涼しい



九月二十六日第二十七回南
山見地区体育祭が開催されま
した。さわやかな秋晴れとは
程遠い天候で「公民館グラウ
ンド本当にやる？」と思われ
た方も多いと思います。体育
祭は屋外でないと思いがら
ないとの思いから公民館で開
催すると決断したスポーツ推
進委員の皆さんの気持が通
じたのか見事最後まで
が無事競技することが
できました。

各組選手集めに大
変苦労されたと思い
ますが、スムーズに
競技が進行されスリ
リングなビールケー
ス運び、引き分け続出

地区体育祭

6組監督 富田豊志



の綱引きと印象に残る
大会ではなかったかな
と思えます。

我々六組 緑チーム
は、今回、優勝とい
う素晴らしい成績を
収めることができました。
皆様の応援、協力が
あり、団結力の賜物
と感謝を申し上げます。

合併前で地区や町の行事が
なくなるかのような話も聞き
ますが、井波という地名が地
図から無くなっても南山見地
区の伝統行事は地域の団結、
活性化、交流の場として後世
に引き継ぐべき財産ではない
かと思えます。

信州紀行

塩の道 『千国街道』を探访

今年の体力づくりレクリ
エーションは盛夏の八月一
日に総勢四〇名でさわやか
な朝、七時に出発した。

糸魚川インターから姫川
そして澄んだ雄大な自然の
息吹を感じるパノラマ、梅
池高原を前にして、全員来
て良かったなーと感激と自
然を満喫しました。

現地のガイドの説明を聞
きながら塩の道、糸魚川か
ら松本城下の三十里(百二
十キロ)の一部を約二時間
程度、探訪ウォーキングで
楽しみました。

昔は日本海の越後路から
は塩をはじめ海産物、信州
からは麻や和紙・綿・大豆・



寿賞 おめでとうございます

- 前川 敬三 (院瀬見一区)
- 松田 泰平 (院瀬見二区)
- 青山 ふじい (院瀬見四区)
- 澤田 美篤 (清玄寺)
- 松井 和作 (志観寺)
- 高田 すみ子 (戸板)
- 傘寿 (八十才)
- 高橋 つや子 (院瀬見一区)
- 篠原 ユキイ (院瀬見三区)
- 前川 正夫 (院瀬見三区)
- 山本 豊治 (院瀬見四区)
- 山崎 幸雄 (院瀬見四区)
- 須川 ユキエ (東城寺)
- 林 外吉 (東城寺)
- 箭 友治 (連代寺)
- 武田 吉雄 (谷)
- 武田 純子 (谷)
- 松倉 文子 (戸板)
- 倉嶋 政光 (沖)
- 山本 外市 (沖)
- 山本 外吉 (沖)
- 喜寿 (七十七才)
- 篠原 笑子 (院瀬見二区)
- 松田 のぶ子 (院瀬見二区)
- 松田 稔 (院瀬見二区)
- 田中 千秋 (院瀬見三区)
- 須川 笑子 (東城寺)
- 林 信子 (東城寺)
- 亀田 多喜 (谷)
- 山本 一枝 (谷)
- 山本 一夫 (里領)
- 朝倉 清典 (沖)
- 高嶋 清次 (沖)
- 山口 美智子 (沖)
- 山本 静子 (沖)
- 西田 弓子 (南山見団地)

スーパーキック ベースボール大会

恒例となり
ましたスーパ
ーキックベー
スボール大会
が七月二十七
日、二十八日
の両日、八チ
ームの参加を
得て開催され
ました。



また、前々
日に雨でぬか
るんでいたグ
ランドを運営
審議会、町内
会長、スポー
ツ推進委員のみなさんの協力
できれいに整備され、その上
天候に恵まれて最高の大会と
なりました。

家族の応援、町内の応援も
たくさんあり、賑やかな声が
グラウンドに響いて、珍プレー、
好プレーに大きな拍手が送ら
れました。
(事務局)

- 成績
- 優勝 沖チーム
 - 次勝 連代寺チーム
 - 参勝 谷チーム
 - 清玄寺チーム

シルバー 軽スポーツ教室



町教育委員会の協力をいただき、シルバー軽スポーツ教室が6月12日(土)に南山見体育館で行われました。体育指導員の御指導で軽く準備運動のあと、バルバレー、バグゴ、ラーズ卓球等で楽しみ、心地好い汗をかき午ら親睦を深めました。
(事務局)



たばこを積んだ牛馬や荷物を運ぶ人たちが盛んに往来した、この道がまさに千国街道、別名を『塩の道』と言われたそうです。

戦国時代、上杉謙信がこの道を経て、敵将武田信玄に塩を送ったという「義塩」の有名な故事によるものです。

松沢口より入山した塩の道はなんと、道幅が二・七mと広いのにびっくりしました。背中に二俵の荷をつけた牛同士が行き交う街道、現代で言うと高速道路並みでした。歩いていくと昔は見晴らしの良い所に道中の安全を願った観音像が並ぶ百体観音や牛と牛方が一緒に泊った牛方宿、牛馬の水のみ場だった弘法の清水、錦岩、牛つなぎ石など、散策しながら千国街道を見守る千国口留番所(関所)に到着、バスに乗って梅池高原ホテルにて食事そして入浴、足湯など、また近辺を散策して楽しみました。

パノラマロープウェイに乗って標高二〇〇〇mの自然豊かな地上の花々と澄んだ大気、梅池高原の雄大なパノラマを後にしながら帰路につききました。
(松井泰範)

第25回 南山見地区町内対抗 ソフトバレーボール大会

今年の夏は、近年になく夏らしい夏というよりも猛暑となり大変暑い日々が続きました。その一方では集中豪雨による大災害もありました。幸いなことに富山県では災害もなく、ソフトバレーボール大会も例年どおり無事行うことが出来ました。

今年はおリンピックも発祥の地アテネで開催された記念すべき年でもあり、私達も町村合併という新たな歴史の一ページを開く年でもあります。そのような記念すべき年に我が戸板チームが初優勝することが出来た。それも偏に住民の皆様方の熱意と協力の賜物と思っております。本当にありがとうございます。最後に選手の皆様さんをはじめ、協力して下さいました皆様方にケガもなく無事終えることが出来たことを深く感謝いたします。

受賞のよるこび

井波町表彰

◎自治功労

前川 哲郎

◎功績表彰

産業経済功労

院瀬見生産森林組合

産業事業功労

山本 武夫

教育功労

田中 一昭

災害防護功労

前田 吉信



地区探勝会 利賀を訪ねて

6月15日梅雨の中休みで好天に恵まれ、遅いうぐいすの鳴き声を耳に、新緑の利賀を訪れました。



今回は利賀の郷巡り。とくに感銘をうけたのは、瞑想の郷の中で瞑想の館に寂静念怒百尊曼荼羅は、人間が死んでから生まれるまでの四十九日に、百尊が亡者の心の中に出現し、極楽浄土に導くとされる絵であり絵で見るとお経。皆しばし時を忘れ、目をこらし、悠久に身をゆだねていました。

屋に、そば打ち体験。四人一組で二人(に)にそばを講師の指導で、ぎこちない手つきでもくもくと続け、約一時間で不揃いの(細い、太いの混った)そばができました。

「腰のあるそば」と、自画自賛、そば打ち名人の気分で、そばを口に、楽しい一時を過ぎ、参加できたことに感謝しました。

(前川 諭)

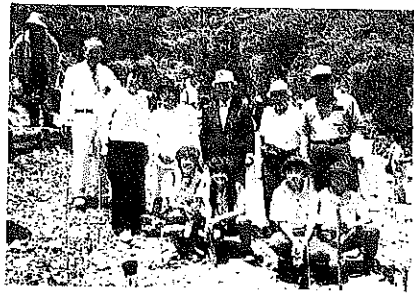
とやま森の祭典

井波 花とみどりの少年団

花だんづくり

六月六日(日)に公民館前庭の花だんづくりを行いました。花と緑の銀行の方々に、花の名前、植え方、育て方を教わり乍ら、みんなできていねいに植えました。夏にはきつときれいな花がいっぱい咲いて楽しませてくれることでしょう。そのあと、行灯づくりを行いました。楽しい作品が並び、火がともされ、のびのびとみです。

第五回とやま森の祭典が、五月二十八日に、今年



「植える木で、森と海とがよみがえる」がスローガンとして紹介され、井波花とみどりの少年団より参加した代表も皆と一緒に植樹して参りました。

(事務局)

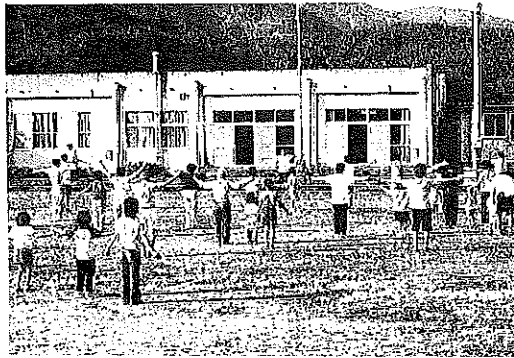
三世交流

ミニマラソン ラジオ体操のついで 教育懇談会



七月十七日、南山見地区恒例の三世交流ラジオ体操の集いを行いました。夏休みを間近に控えて、子供達の顔からは、夏休み気分一杯という気持ちを感じられました。児童の数も減っており、親子三世約百二十名の参加者は、準備体操に始まり、ミニマラソン・ラジオ体操を行い、快い汗を流し、参加者全員のすがすがしい顔が見受けられま

した。また、夜七時三十分より南山見公民館に於いて、「今の井波小学校と子供たち」を演題に、井波小学校より西田校長先生をお招きして、「教育懇談会」を行いました。学校教育や、小学校の子供の現状、家庭や地域の在り方について講演され、その後、意見交換がなされて多くの質問や意見が飛び交い、予定時間を大幅に過ぎる意見交換となり、みなさんの熱心な気持



第五十三回 富山県社会福祉大会

優良社会福祉協議会及び団体の部

知事表彰 井波町南山見社会福祉協議会



ちが感じられた教育懇談会でした。(町民会議 狩野和浩)

環境美化活動

六月二十日(日)、環境美化運動の一環として、南山見地区全戸に害虫駆除を目的とした薬剤散布を実施しました。

会員に協力を求めたところ、大勢の会員に参加して頂きました。

当日は晴天に恵まれ、担当区域を決め地区内の家屋及び



成年部 須川 武志

施設の建物周辺の散布を行いました。散布もれがないように連絡を取り合い、薬剤がたまりやすい区域に補充したり、作業の遅れている区域への応援を行なうなど全員が協力して、予定していた時間よりも早く作業を終了することができました。

これも南山見地区の各戸の皆さんの協力があったからこそ、実施できたと思っております。これからも、環境美化活動に協力していきたいと思えます。

地区ビーチボール大会

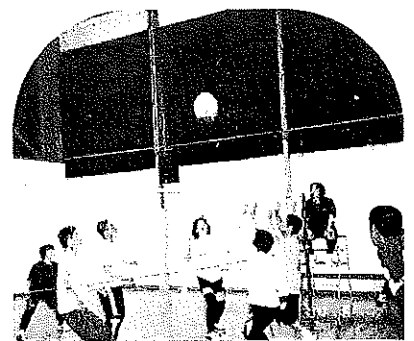
第21回地区ビーチボール大会が、今年は例年より早く6月7日(月)より4日間にわたって行われました。今年の大会も昨年同様、選手4名の合計年令が180才未満の部と180才以上の部に分けられ楽しい大会となりました。参加チームは18チームでした。成績は以下のとおりです。(事務局)

180才未満の部

- 優勝 院瀬見4チーム
- 次勝 院瀬見1チーム
- 参勝 清玄寺チーム

180才以上の部

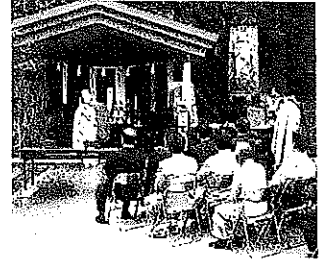
- 優勝 里領Cチーム
- 次勝 沖Cチーム
- 参勝 谷Bチーム



不動滝霊水 上屋工事完成

昭和61年2月「富山の名水」に選ばれた「不動滝の霊水」の地は、八乙女山・閑乗寺県定公園に位置し優れた展望を有し、また、大衆の休養利用に適する立地条件をもち、整地または簡易な施設の整備によって適正な利用の効果が増大するものとして、このほど「富山県自然公園」事業認定のもと、総事業費四百万円（県三分の一補助・町三分の一補助・地元三分の一負担）で着工し、去る9月23日完成、落慶法要を行いました。

工事内容 幅5.2m、奥行き4.3m、高さ3.6m
 落石・落雪被害防止の上屋
 構造 鉄筋コンクリート造り
 基礎仕上げ 化粧石貼り
 天井 ケイカル版



県・町当局、並びに施工者 藤井工業株式会社様、そして七村Vセブンの皆様のお力添えによりまして、出来上がった建物は、「霊水の水汲み場」に相応しい荘厳なでき栄えて、周囲の環境ともマッチした素晴らしい上屋となりました。

皆様、是非一度お越し下さい。お待ちしております。(箭原健二郎 記)

熊に御用心!!

最近、熊の被害が多く報じられております。当地区でも、目撃情報がたくさん聞かれます。

今回、児童クラブ父兄より提案があり、地区の児童に「熊除け鈴」を携帯して頂くことに致しました。熊も冬眠する為には、たくさんのお食糧が必要だそうです。公民館では、熊に逢わないように、祈りをいっばい込めて、児童の皆さんに鈴を配布致しました。熊除けの一助になれば……と願っています。

(事務局)



老人クラブ 社会奉仕にちなんで 草むしり清掃



当地区老人クラブでは、社会奉仕の一環として年二回、公民館周辺の草むしり清掃を行っておりますが、この他に、単位老人クラブでは各集落のお宮や公民館、花壇や道端の草むしり清掃等を行っております。少子高齢化社会の到来と若い女性の社会参加の時代を迎え、家事仕事やお孫さんの養育等に手の掛かるなか、老人



クラブの奉仕作業に参加いただき、本当に有難うございます。心からお礼申し上げます。

私は、南山見地区におけるこの一連の奉仕活動状況、特に公民館周辺の草むしり清掃で「とても素晴らしい」と思っています。集合時間の五時から続々集まりはじめ、草刈機使う人・身体の不自由な人のゴミを一輪車で集めて歩く人・箒で掃く人・身体が不自由なのに黙々と草むしりする人、労わる人・久しぶりに逢った友人と笑顔の対話・そして作業終了後、国旗掲揚台のコンクリート面に「スズメが電線に止まったかのように」「腰を下し、お茶とお菓子を戴きながらの満足感溢れる和やかな風景は、絵画や文章ではとても言い表せません。皆さん、これからも互いに助け合い、励まし合い、労わり合って「より良い地域社会」を築いて行くことはありません。

(老人クラブ高齢者学級 箭原健二郎)

お知らせ

第二十七回地区八乙女文化祭の舞台発表の出演者及び展示作品を募っております。参加希望の方は、お早めに事務局までご連絡をお願い致します。

行事予定

- 11月14日(日) 第27回南山見地区八乙女文化祭
- 11月21日(日) 井波地区グルメフェスタ 2005
- 12月 中旬 児童クラブクリスマス会 及び花だんづくり
- 17年 1月4日(火) 新年のつどい

編集後記

今回の公民館報「八乙女」発行番号は八十号で、人間の賀寿で言えば「傘寿」となりました。大変めでたいのですが、井波町南山見公民館報としては最後の発行番号で、次号からは、正式には「南砺市南山見公民館報」ということとなります。

私達の「ふる里」「南山見」という行政上の正式名称は、町村合併や組織体の合体でどんどん姿を消し、今年の十一月一日では、南山見公民館と南山見保育園だけになるのではないでしょう。か。とても寂しい限りです。

私達は、先人達が築いた偉業や精神、伝統や文化を、この公民館を拠点として後世に引き継いで行きたいとお願いいたしておりますので、どうか皆さん、これからも公民館活動や当館報へのご投稿等に一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

(編集委員一同)